

## 吾野 長沢ボルダー

2017.2.16 retK

以前、「風影(フカゲ)入ボルダー」として紹介していたが、長沢地区にあるので、「長沢ボルダー」とした。

吾野の手前、R299のトンネルを抜けたら高山不動尊方面へ右折、さらに直ぐに顔振峠方面に入り暫く進むと、民家が途切れた少し先の左手対岸にハイボルダーが認められる。

車道から見える岩(A岩)のハングに以前登られたような形跡(マットが落ちていた)があったが、課題が設定されているかは不明である。登られているボルダーは大小4つほどで課題はTRを含めて40弱、ハイボルダーの下地が悪いところは、当時シート1枚でのトライであったためTRでのトライとしたが、現在はマットとスポッターでボルダーとしてのトライも十分可能である。

植林の中なので夏は乾きが悪く結露が酷いが、乾燥した冬には不快感もなくそこそこに楽しめる。車もアプローチ入口または少し上流側にスペースがあり問題ない

なお昨年、側を通りかかった時には、雪害と思われる多量の倒木があり、明るくなくなってはいたが、木が片付けられておらずアプローチがちょっと大変な状況になっていた。現状は登れるのか不明であるので、一応情報提供という意味合いでとらえていただきたい。

下に紹介したボルダー以外に、C岩とD岩があるが、C岩はB岩の奥にある岩峰状の小さなボルダーで、周囲にSD課題を中心に9本ほどの課題がある。

D岩は、少し下流の沢の中のボルダー。周りが植林なので常に日陰で乾きが悪い。下地が荒れることが多いので、その都度整備が必要である。倒木のためアプローチがしにくくなっていると思われる。

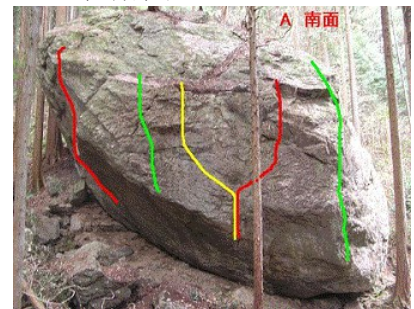


### ●A岩

A岩はハイボルダーで南面、東面、西面に何本か課題があるが、下地が悪いので北面を除いてトップロープが中心である。

岩自体は倒木後明るくなり、乾きは良くなっているようだが、現状は昔の状態に戻っており、南面を除いては整備が必要である。

A岩南面



### ●B岩

B岩はハイボルダーだが、下地が良いのでボルダーの課題として登っている。

南面は垂直のフェイス、北面は右上する長細いフェイスで、難しい課題はないが、南面から北面へのトラヴァース課題(水色)は長くて面白い。

左:B岩南面 右:B岩北面

